

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由	優先度(第2回、12月28日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第4回査定額)
1	総務課	給与計算事務	常勤職員、嘱託・臨時職員等の給与支給事務を行う。31年度は、事業者の選定及び新システムへのデータ移行を行う。	◇人事給与システム改修 ・人事給与システム更改に係るデータ移行委託 ■債務負担行為設定(H31準備期間) ・システム保守委託料21,745千円 ・システム使用料 26,020千円 (設定期間)H32～H36 (設定総額)47,765千円	2,383千円	2,383千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	2,383千円	A 同左	2,376千円	A 同左	2,376千円
2	秘書広報課	シティプロモーションの推進(旧:若者定住化に向けての情報発信力の強化)	若者定住化や交流人口の拡大を図るため、市のシンボルである手賀沼の豊かな自然環境や充実した子育て支援策など、市の多彩な魅力を効果的に市内外に発信し、市の知名度やイメージアップに向けたシティプロモーションを推進する。	・普通旅費 ・研修旅費 ・消耗品費 ・印刷製本費(ABIROAD、ポスター、イベント装飾具作成) ・広告料(アットリンクビジョン、KITTE、J.COM) ・手数料 ・情報発信委託(地上波テレビPR、AM・FMラジオ、インターネット生中継、移住定住PR冊子、) ・備品購入費(ストロボほか) ・図書購入費	22,874千円	22,874千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い AMラジオ番組・放送業務委託、地上波テレビでのPR業務、ABIROAD増刷、アットリンクビジョンCM放映、J.COMのCMスポット放送、備品購入、イベント用テーブルクロス制作業務を採択ふるさと納税寄附金(H30分)及び地方創生推進交付金を活用して実施	11,861千円	A 同左	18,104千円	A 事業の必要性は高い 旅費、消耗品費、印刷製本費(ABIROAD増刷、イベント装飾具(テーブルクロス・タペストリーのみ)作成)、広告料(アットリンクビジョン、J.COMでのCM放送のみ)、手数料(JAA広告賞応募)、情報発信委託(地上波テレビでのPR業務、AMラジオ番組・放送業務、移住促進PR冊子のみ)、備品購入のみ採択ふるさと納税寄附金(H30分)及び地方創生推進交付金を活用して実施	18,104千円
3	秘書広報課	市制施行50周年記念事業	市制50周年を記念し、市民の表彰、記念誌の発行、ふるさと大使の協力による番組の制作、記念年賀ハガキと記念切手の作成等を行う。	・広報付き年賀はがき印刷製本費 ・市制50周年記念切手シート印刷製本費 ・ロゴマーク制作委託 ・記念番組制作委託 ・記念誌印刷製本 ・ブックカバー・しおり作成委託	12,696千円	12,696千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 広報付き年賀ハガキ印刷のみ採択準備は職員にて対応	2,064千円	A 同左	2,064千円	A 同左	2,064千円
4	文書情報管理課	電算システムの運用	保守期限の満了及び容量増設のため、仮想基盤システム機器の更改を行う。次期基幹システムの調達支援をコンサルタントに委託する。地方税共通納税システムの対応のため、基幹システムを改修し、運用開始後の保守を委託する。	◇仮想基盤整備 ・ネットワーク設定変更委託 ・機器更新賃借料 ・基盤保守委託 ◇次期基幹システム ・選定コンサルタント委託 ◇地方税共通納税システム ・システム改修委託 ・システム保守委託	34,162千円	34,162千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	34,162千円	A 事業の必要性は高い	25,489千円	A 同左	25,489千円
5	文書情報管理課	通信インフラの整備	市内の駅前、観光施設、防災拠点を中心に優先順位の高い地点へ順次、公衆無線LANを設置し、サービスを提供する。31年度は、我孫子駅南口とけやきプラザに設置する。	・通信運搬費(フレッツ光ネクスト、プロバイダ、Wi-Fi認証クラウド運用・利用料) ・環境構築等委託 ・配線工事 ・備品購入費(アクセスポイント(けやきプラザ:2式、我孫子駅南口:1式))	5,527千円	5,527千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	5,527千円	A 同左	5,527千円	A 同左	5,527千円
6	施設管理課	公用車の適正な管理	公用車の効率的な活用を図る。31年度は、28年度の提案型公共サービス民営化制度により採択された、公用車の交通安全対策推進業務(公用車に設置するドライブレコーダーの運行データ分析からレポート作成・講習会開催)を実施する。	・公用車交通安全対策推進業務委託	1,155千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
7	施設管理課	庁舎維持管理	維持補修など庁舎全般の維持管理を行う。31年度は、本庁舎吸収冷温水機修繕、庁舎駐輪場修繕、本庁舎手摺設置工事、国保年金課受付カウンターの改修工事、議会棟第1委員会室空調機更新工事、東別館の受変電設備撤去工事及び耐用年数調査を実施する。	・吸収冷温水機総合修繕 ・庁舎駐輪場修繕 ・本庁舎手摺設置工事 ・国保年金課受付カウンター改修工事 ・議会棟第1委員会室空調機更新工事 ・東別館受変電設備等撤去工事 ・東別館耐用年数調査業務委託	28,764千円	28,764千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 吸収冷温水機総合修繕、東別館受変電設備撤去工事、東別館耐用年数調査業務のみ採択公共施設整備基金を活用して実施	20,590千円	A 同左	20,590千円	A 同左	20,590千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
							AB	その理由	AB	その理由		AB	その理由	AB	その理由	
8	施設管理課	公共施設等包括管理業務	公共施設(71か所)の包括管理業務委託を行い、施設・設備の劣化状況等を把握し、適正な管理に努める。31年度は、新たに消防施設と白樺文学館を包括管理する。	・公共施設等包括管理業務委託(西・東消防署、湖北・つくし野分署、白樺文学館)	4,234千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
9	企画課	※12/28追加 常磐線の利便性向上	我孫子市が構成団体となっている成田線沿線活性化推進協議会や千葉県JR複線化等促進期成同盟において、常磐線の利便性向上に向けた取り組みを進める。31年度は、天王台駅周辺用地の整理に伴う、倉庫移設に対する負担金を支出する。	・天王台駅施設移転負担金	0千円	0千円	—	—	A	事業の必要性は高いが、内容については精査 ※12月21日にJR東日本との協議が進捗したため追加採択	3,200千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	2,484千円
10	企画課	総合計画の策定と進行管理	市民アンケート、人口推計、財政シミュレーションを実施し、総合計画審議会等踏まえ、2022年度を開始年度とする総合計画を策定する。また、第三次基本計画の見直しを行う。 31年度は市民アンケート、人口推計実施のための支援業務委託、総合計画審議会を実施する。	◇総合計画の策定 ・審議会委員報酬 ・消耗品費 ・印刷製本費 ・食糧費 ・会議録作成業務委託 ・備品購入費(ICレコーダー) ■継続費設定 ・総合計画策定支援業務委託(設定期間)H31~H33(設定総額)12,387千円	15,568千円	15,568千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	同左	15,568千円	A	同左	A	同左	6,671千円
11	財政課	ふるさと納税の推進	ふるさと納税により我孫子市を応援してくれる納税者が増加するよう、ふるさと納税を支援する事業者の業務一括代行制度を活用し、寄附金の申し込みや納付手続きがしやすくなるようにする。31年度からは、複数のふるさと納税ポータルサイトを利用することで、寄附金の増加と事務効率の向上を図る。	・ふるさと納税寄附者贈答品費 ・ふるさと納税イベント出演者報償費 ・普通旅費 ・消耗品費 ・通信運搬費 ・手数料 ・ふるさと納税業務一括代行委託 ・有料道路・駐車場使用料 ・ふるさと納税公金支払システム利用料	8,221千円	8,221千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	8,073千円	A	同左	A	事業の必要性は高い ふるさと納税寄附者贈答品費、通信運搬費、手数料、ふるさと納税一括代行委託、ふるさと納税公金支払システム利用料のみ採択	8,073千円
12	収税課	市税の収納	市税収入に関する適正な管理と、現年分の未納者に対し、督促状の送付などにより収納率の向上を図る。29年度から実施している納税コールセンターを、引き続き実施する。	・納税コールセンター運営業務委託	13,588千円	0千円	C	不採択	C	同左	0千円	C	同左	C	同左	0千円
13	市民課	自動交付機設置業務	「住民票の写し」及び「印鑑証明書」を発行することで、市民サービスの向上と事務の効率化を図る。31年度は、コンビニエンスストアでの交付を導入する。	・システム導入委託 ・システム保守委託 ・サービス利用料 ・運営負担金	49,266千円	49,266千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
14	市民課	総合窓口の運用業務	市民課と各行政サービスセンターにおいて、事務の効率化を図り、市民の利便性を向上させる。31年度は、旧湖北行政サービスセンターの解体調査を行う。	・解体調査委託	759千円	759千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
15	市民活動支援課	市民プラザの施設運営	市民の文化拠点及び交流拠点施設として、管理運営を行う。31年度は、空調設備改修に伴う設計を実施する。	・空調設備設計委託	1,465千円	1,465千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	1,465千円	A	同左	A	同左	1,465千円
16	市民活動支援課	市民・近隣センター等施設維持管理	近隣センターなどのコミュニティ施設の利用者が快適に利用できるよう、施設の維持管理や修繕などを行う。31年度は、近隣センターの屋根・外壁等の改修に伴う設計や駐車場整備、音響設備の更新、危険木伐採等を行う。	◇ふさの風駐車場整備 ・整備工事 ・看板設置工事 ◇パソコン更新 ・パソコン購入 ◇根戸近隣センター整備 ・屋根・外壁等の改修工事に伴う設計委託 ◇布佐市民センターステーションホール整備 ・受変電設備更新工事 ◇音響設備整備 ・音響設備賃借(湖北台・根戸近隣センター) ◇樹木管理 ・危険木伐採委託(近隣センターこもれび)	11,763千円	10,323千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査 音響設備の更新以外採択	A	同左	10,323千円	A	事業の必要性は高い ふさの風駐車場整備、パソコン更新、根戸近隣センター外部改修工事設計業務、布佐市民センターステーションホール受変電設備更新工事、樹木管理を採択	A	同左	9,465千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
17	市民活動支援課	自治会活動助成事業	自治会の地域住民相互の交流や地域の課題解決などの取り組みを充実する。31年度は、青山台自治会集会所用地の法面の草刈りを行う。	・草刈委託	301千円	151千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	151千円	A	同左	A	同左	151千円
18	市民活動支援課	自治会集会所整備事業等補助金の交付	自治会集会所整備事業等補助金交付要綱に基づき、自治会から事前協議のあった新築事業、修繕事業、借地・借家事業、整備事業に対し補助金として交付する。31年度は、要望のあった集会所の新築と修繕について補助金を交付する。	◇集会所整備事業等補助 ・新築補助(並木8丁目自治会) ・修繕補助(台田中央自治会・布佐南自治会)	14,670千円	13,560千円	A	事業の必要性は高いが、1か所のみ採択	A	同左	13,560千円	A	事業の必要性は高い 新築補助のみ採択	A	同左	13,560千円
19	市民活動支援課	市民公益活動の担い手を増やすための取組	市民がまちづくり活動に参加していけるよう、様々な組織や多世代が交流できる機会を充実させる。31年度は、住民向けに市民活動意識調査を実施するほか、老朽化した大型プリンターを更新する。	・市民活動意識調査集計・分析業務委託 ・通信運搬費 ・大型プリンターリース料	1,563千円	1,395千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査 大型プリンターの更新以外採択	A	事業の必要性は高い 通信運搬費のみ採択 意識調査については職員で対応	394千円	A	同左	A	同左	394千円
20	市民安全課	防災情報伝達システムの管理運用	災害時の効率的な情報伝達手段として防災行政無線設備の維持管理並びに運用の充実に努める。31年度は、防災行政無線の子局移設工事と再送信子局整備工事を行う。	・子局移設工事 ・再送信子局整備工事	25,135千円	6,281千円	A	事業の必要性は高いが、子局移設工事のみ採択	A	事業の必要性は高い 子局移設工事のみ採択 災害対策基金を活用して実施	6,281千円	A	同左	A	同左	6,281千円
21	市民安全課	防災用施設及び非常用備蓄品整備事業	災害時における市民の避難生活の安全・安心を確保するため、防災備蓄倉庫や備蓄品の整備を進める。31年度は、小中学校4校に備蓄倉庫を設置する。	・小中学校備蓄倉庫設置工事	1,623千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、基幹型防災倉庫の設置計画を見直した上で実施	AB	同左	0千円	A	事業の必要性は高い 我孫子第二小と新木小の 防災倉庫のみ採択 災害対策基金を活用して 実施 残りの2校は基幹型防災 倉庫の設置計画を見直した 上で実施	A	同左	869千円
22	社会福祉課	成年後見制度利用の支援	認知症や障害などによって判断能力が不十分な方の権利や財産を保護する「成年後見制度」を推進する。31年度は、市民後見人の育成を図るため、養成講座を実施する。	・市民後見推進事業業務委託	1,254千円	1,254千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	1,254千円	A	同左	A	同左	1,254千円
23	社会福祉課	生活保護事業	生活に困窮している市民等からの相談を受け、支援を行う。31年度は、就労支援員を1名増員し、就労支援の強化を図る。	・嘱託職員報酬 ・共済費 ・費用弁償	2,146千円	2,146千円	A	事業の必要性は高いが、体制も含めて検討	A	事業の必要性は高い 現行の職員体制にて対応	0千円	A	同左	A	同左	0千円
24	社会福祉課	健康福祉総合計画の策定及び進行管理	地域住民、社会福祉関係者、行政などが相互連携し、包括的な支援体制の整備等を検討していく。31年度は、市民アンケートを実施し、第6次健康福祉総合計画を策定する。	・委員報償費 ・印刷製本費 ・通信運搬費 ・健康福祉総合計画アンケート調査委託	2,706千円	2,706千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	2,003千円	A	同左	A	同左	2,087千円
25	社会福祉課	自殺対策事業の進行管理	30年度に策定する「我孫子市のちを支え合う自殺対策計画」に基づき、31年度は、ゲートキーパー養成研修会を開催する。	・講師報償費	300千円	300千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 市職員・教員への研修は、職員で対応	150千円	A	同左	A	同左	150千円
26	社会福祉課	生活困窮者自立支援事業	「けやきプラザ11階」のフリースペース及び厨房施設を提供し、子ども食堂を実施する。DV被害者や生活困窮者等に対するシェルターとして、31年度は、提案型公共サービス民営化制度を活用して施設委託型を1部確保する。	◇子ども食堂 ◇一時生活支援 ・一時生活支援事業委託	1,343千円	1,343千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 子ども食堂については、事業者との調整が整い次第実施 一時生活支援事業については、提案者の運営状況を検証した上で、費用対効果も含め検討	0千円	A	同左	A	同左	0千円
27	高齢者支援課	老人福祉センターの運営	つつじ荘及び西部福祉センターを運営する。31年度は、つつじ荘屋根改修に伴う実施設計を行う。	◇つつじ荘施設改修 ・屋根改修実施設計委託	497千円	0千円	B	屋根改修については、個別施設計画策定後に検討	B	同左	0千円	B	同左	B	同左	0千円
28	高齢者支援課	高齢者なんでも相談室の運営・支援【特別会計】	高齢者やその家族の生活全般にわたる総合的な相談に応じるため、市内5か所に相談室を設置している。31年度は、65歳以上の方が増加している我孫子南地区に新たに設置する。	◇我孫子南地区新設分 ・通信運搬費 ・地域包括支援センター運営委託 ・備品購入費	2,696千円	2,696千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	2,696千円	A	同左	A	同左	2,696千円
29	高齢者支援課	介護保険受給資格・管理運営(なんでも相談室委託)【特別会計】	高齢者やその家族の生活全般にわたる総合的な相談に応じるため、市内5か所に相談室を設置している。31年度は、65歳以上の方が増加している我孫子南地区へのなんでも相談室の設置に伴い、システムを導入する。	◇我孫子南地区新設分 ・介護保険事務処理システム運用保守委託 ・高齢者支援台帳システム機器設定作業委託	129千円	129千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	129千円	A	同左	A	同左	129千円
30	高齢者支援課	認知症地域支援推進事業【特別会計】	認知症の人とその家族、地域住民が気軽集える「認知症カフェ」を設置する。31年度は、これまでの2か所に加え、新たに4か所設置する。	・認知症カフェ運営補助(6か所)	77千円	77千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	77千円	A	同左	A	同左	77千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
31	高齢者支援課	生活支援体制整備事業の推進【特別会計】	日常生活圏域単位の生活支援ニーズの把握や関係者のネットワーク化の推進等のため、「協議体」を設置する。31年度は、既存の第一層1か所、第二層1か所に加え、新たに第二層を4か所設置する。	・生活支援体制整備事業委託(第一層:1か所、第二層:5か所)	228千円	228千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	228千円	A	同左	A	同左	227千円
32	国保年金課	国保保健事業【特別会計】	市外医療機関で受診した特定健康診査の結果データを市に提供した被保険者に対し、助成金を交付する。	・特定健康診査受診費用助成金	0千円	0千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	0千円	A	同左	A	同左	0千円
33	健康づくり支援課	健康管理システム開発・運営	胃がん検診に新たに胃内視鏡検査を追加するため、システム改修を行う。	・システム改修委託	737千円	737千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	737千円	A	同左	A	同左	737千円
34	健康づくり支援課	妊婦歯科健康診査	妊婦を対象に、歯科健診を行う。31年度は、歯肉出血の状況、動揺度、簡易的な前歯唇面クリーニングを実施する。	・妊婦歯科健診委託(新規追加分)	89千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
35	健康づくり支援課	胃がん検診	検診を通して、胃がんの早期発見・治療を目指す。31年度は、50歳以上かつ偶数年齢を対象に、胃内視鏡検査を導入するとともに、読影研修や画像評価を実施する。	・運営委員会委員報償費 ・印刷製本費(受診票) ・通信運搬費 ・検診実施委託(内視鏡検査) ・精度管理委託(研修・画像評価) ・受診券作成委託 ・臨時職員賃金	22,079千円	22,079千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	19,335千円	A	同左	A	同左	19,335千円
36	健康づくり支援課	6024歯科健康診査	20歳以上を対象に、歯科健診を行う。31年度は、歯肉出血の状況、動揺度、簡易的な前歯唇面クリーニングを実施する。	・6024歯科健診委託(新規追加分)	324千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
37	健康づくり支援課	第2次心も身体も健康プランの推進	第2次心も身体も健康プランの中間評価を行うため、31年度はアンケート調査・分析を実施する。	・印刷製本費 ・通信運搬費 ・アンケート調査分析委託	4,536千円	4,536千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	同左	4,536千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	2,976千円
38	健康づくり支援課	第二次救急医療整備事業	大規模災害時に対応するため、市内8か所の救護所に循環備蓄医薬品などを計画的に配置する。31年度は、6病院に配置する。	・循環備蓄医薬品等負担金 ・消耗品費(トリアージタグ) ・備品購入費(トリアージシートほか)	4,991千円	833千円	A	事業の必要性は高い 1か所のみ採択	A	同左	833千円	A	同左	A	同左	833千円
39	健康づくり支援課	★ホールボディカウンタ測定及び甲状腺検査費用助成	原発事故の影響による内部被ばくの状況を把握するため、ホールボディカウンタ測定を受けた方に対して、その費用の一部を助成する。また、放射性ヨウ素の初期被ばくに対する市民の不安を軽減するため、甲状腺検査費用の一部を助成する。	・ホールボディカウンタ測定及び甲状腺検査費用助成金	21千円	21千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	21千円	A	同左	A	同左	21千円
40	健康づくり支援課	特定不妊治療費の助成	不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、対象に男性を加え、特定不妊治療費を助成する。	・特定不妊治療費助成金	50千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	B	同左	0千円
41	健康づくり支援課	※12/28追加予防接種事業	抗体保有率の低い世代の男性(昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれ)を対象に、風しん抗体価及び予防接種法に基づき、風しんの定期接種を実施する。	・予防接種業務委託料 ・風しん抗体検査委託料 ・風しん予防接種等助成金	11,627千円	0千円	—	—	A	事業の必要性は高い *12月11日に厚生労働省より、骨子案が示されたため、追加採択	0千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	11,627千円
42	健康づくり支援課	※1/11追加小児等任意予防接種助成事業	千葉県風しん抗体検査を実施した妊娠を希望する女性等のうち、抗体価が低いとされた者に対し、風しん予防接種実施者への費用の一部を助成する。	・風しん予防接種等助成金	15千円	0千円	—	—	—	—	0千円	A	事業の必要性は高い *国の風しん予防接種方針決定を受け、市独自の予防接種費用への助成を追加採択	A	同左	15千円
43	障害福祉支援課	障害者支援施設等の整備・充実	グループホームの整備や地域活動支援センターからの法定事業への移行整備に対し、助成する。31年度は、地域活動支援センターから就労継続支援B型事業への移行整備に対し、補助金を交付する。	・地域活動支援センター等移行整備補助金	8,430千円	8,430千円	A	事業の必要性は高い	A	事業の必要性は高い 社会福祉事業基金を活用して実施	8,430千円	A	同左	A	同左	8,430千円
44	障害福祉支援課	障害者就労施設等からの物品等の調達方針の策定・推進	災害時の避難所において、目視では確認できない障害者が要支援者であることを知らせるため、ベストを作成する。	・災害時避難ベスト作成委託	375千円	375千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	375千円	A	同左	A	同左	375千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
45	保育課	幼稚園における子育て支援事業の実施	在園児について、一時的に家庭保育が困難となる満3歳児以上の幼児の一時預かり事業を行う。31年度は、認定こども園及び施設型給付園となる私立幼稚園2園に対し、補助金を交付する。	◇幼稚園の認定こども園及び施設型給付園への移行(わだ、湖北白ばら) ・私立保育園等補助金	3,188千円	3,188千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	3,188千円	A	同左	A	同左	3,188千円
46	保育課	私立幼稚園の運営支援	私立幼稚園の運営支援として、各種補助金を交付する。31年度は、認定こども園及び施設型給付園に移行する私立幼稚園2園に対し、補助・給付を行う。	◇幼稚園の認定こども園及び施設型給付園への移行(わだ、湖北白ばら) ・施設型給付費(教育認定・市内新規)(わだ、湖北白ばら) ・施設型給付費(保育認定・市内新規)(わだ) ・特定教育保育施設等保育事業者補助金(わだ) ・私立幼稚園等補助金(心身・わだ・湖北白ばら)	115,382千円	115,382千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	115,382千円	A	同左	A	同左	115,382千円
47	保育課	★保育園・幼稚園の放射能対策	保育園で提供する給食の安全を確保・確認するため、食材検査を定期的実施する。	・食材購入費	36千円	36千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	36千円	A	同左	A	同左	36千円
48	保育課	私立保育園等施設整備への補助	私立保育園等が施設整備に要する費用に対し、補助金を交付する。31年度は、認定こども園として整備する若草幼稚園に対し、補助金を交付する。	◇若草幼稚園 ・認定こども園施設整備費補助金(幼稚園部分) ・保育所等整備費補助金(保育所部分)	28,150千円	28,150千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高いが、幼稚園の進捗状況を踏まえて実施	0千円	A	同左	A	同左	0千円
49	保育課	湖北台保育園の再整備	老朽化が著しい湖北台保育園をわくわく広場の敷地内に再整備する。31年度は、現わくわく広場の敷地レベル測量等を実施する。	◇湖北台保育園整備 ・測量業務委託	432千円	432千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	432千円	A	同左	A	同左	432千円
50	子ども支援課	子どもの居場所づくり	小学生の放課後の居場所として、全小学校において、あびっ子クラブを運営する。31年度は、二小と新木小あびっ子クラブの運営を民間事業者に委託し、更なる充実を図る。	◇二小あびっ子クラブ ・運営業務委託 ・非常勤一般職人件費(引継ぎ分) ◇新木小あびっ子クラブ ・運営業務委託 ・非常勤一般職人件費(引継ぎ分)	15,246千円	15,246千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高いが、実施時期を精査	15,246千円	A	事業の必要性は高い 新木小は8月から実施	A	同左	12,590千円
51	子ども支援課	学童保育室の運営	共働き等により、放課後に保護者がいない小学生を預かり、生活指導や集団生活を通して保育を行う。31年度は、二小と新木小学学童保育室の運営を民間事業者に委託し、更なる充実を図る。	◇二小学学童保育室 ・運営業務委託 ・非常勤一般職人件費(引継ぎ分) ◇新木小学学童保育室 ・運営業務委託 ・非常勤一般職人件費(引継ぎ分)	24,773千円	24,773千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高いが、実施時期を精査	24,773千円	A	事業の必要性は高い 新木小は8月から実施	A	同左	21,044千円
52	子ども支援課	子ども総合計画の策定・進行管理	現子ども総合計画(27年度～31年度)の進行管理を行う。計画期間満了に伴い、32年度から新たにスタートする子ども総合計画を策定する。	・消耗品費 ・印刷製本費 ・会議録策定委託 ■債務負担行為設定 ◇子ども総合計画策定 ・策定支援業務委託(設定期間)H31(設定金額)2,548千円	2,219千円	2,219千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	2,219千円	A	同左	A	同左	2,219千円
53	子ども支援課	我孫子市結婚相談事業の充実(少子化対策検討プロジェクト)	少子化対策や若い世代の定住化に繋げるため、社会福祉協議会と連携し、結婚相談等を支援する。	・婚活支援事業補助金 ・通信運搬費(会員検索用タブレット) ・消耗品費	2,476千円	2,476千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	2,476千円	A	同左	A	同左	2,476千円
54	子ども相談課	子ども総合相談の推進	養育支援訪問事業の幅を広げるため、育児・家事援助を事業所に委託する。また、支援記録をデータ管理するため、家庭児童相談システムを導入する。	◇養育支援訪問事業 ・養育支援訪問事業委託 ◇家庭児童相談システム導入 ・システム開発委託 ・システム保守委託	5,576千円	5,576千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	5,272千円	A	同左	A	同左	5,272千円
55	こども発達センター	こども発達センター施設の維持管理	こども発達センターの施設維持管理を行う。31年度は、子どもの安全確保のため、入口に防犯カメラを設置する。	・防犯カメラ設置工事	443千円	443千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	443千円	A	同左	A	同左	443千円
56	手賀沼課	★福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応	市民の不安を解消するため、大気中の放射線量などの測定データの公表や放射能全般に関する相談への対応など、総合的な放射能対策を進める。また、31年度から市民等が持ち込む食品等の放射性物質検査を商業観光課から手賀沼課に移管する。	・普通旅費 ・消耗品費 ・公用車燃料費 ・測定器点検・校正費 ・放射線量低減対策委託 ・放射性物質検査業務委託 ・公用車車検代	1,978千円	1,978千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	1,978千円	A	同左	A	同左	1,978千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由	優先度(第2回、12月28日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第4回査定額)
57	手賀沼課	親水広場の運営	手賀沼親水広場の維持管理とともに、魅力ある施設としてより多くの来場者に環境学習の場、憩いの場を提供する。31年度は、夏のオープンを目指してじゃぶじゃぶ池を改修し、交流人口の拡大を図る。	◇じゃぶじゃぶ池整備 ・消耗品費(塩素・清掃用品など) ・燃料費(プールクリーナー用) ・光熱水費(補水水道代、ポンプ用電力料) ・水質検査手数料(井水・池水) ・手数料(水質検査) ・清掃業務委託 ・備品購入費(プールクリーナー、残留塩素測定器、物置、パラソル)	2,319千円	2,319千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	2,319千円	A 事業の必要性は高い 地方創生推進交付金を活用して実施	2,319千円	A 同左	2,319千円
58	クリーンセンター	★剪定枝木等のチップ化事業(放射能対策)	公共施設や一般家庭などから出される剪定枝木等をチップ化して、利活用を図っていたが、放射性物質に汚染されたことから、ストックヤードに一時保管するとともに、委託して最終処分を行う。	・剪定枝木・雑草等収集運搬及び粉碎業務委託(東電) ・枝木チップ運搬処分業務委託(東電) ・ストックヤード管理委託(東電) ・環境協力金(東電) ・搬出重機リース料(東電)	231,597千円	231,597千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	231,597千円	A 同左	231,597千円	A 同左	231,597千円
59	クリーンセンター	★焼却灰処理事業(放射能対策)	焼却灰を飛灰と主灰に中間処理し、リサイクルするとともに、埋め立て処分を行う。	・消耗品費(キレート剤)	19,620千円	19,620千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	19,620千円	A 同左	19,620千円	A 同左	19,620千円
60	クリーンセンター	新クリーンセンターの整備事業	新廃棄物処理施設を建設するため、環境影響評価、建設に伴うアドバイザー業務委託、土壌汚染対策工事に伴う実施設計等を行う。	・環境影響評価委託【継続費H28～H31】 ・新廃棄物処理施設建設に伴うアドバイザー業務委託【継続費H30～H31】 ・新廃棄物処理施設整備運営事業者選定委員会委員報酬 ・土壌汚染対策工事実施設計委託 ■継続費 ・新廃棄物処理施設建設(設定期間)H31～H34(設定総額)15,800,176千円 ■債務負担行為設定(H31準備期間) ・新廃棄物処理施設運営・維持管理(設定期間)H35～H54(設定総額)11,237,695千円	47,568千円	47,568千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	47,568千円	A 同左	47,568千円	A 同左	47,568千円
61	クリーンセンター	★震災廃棄物の放射線測定事業	焼却灰の放射線を高濃度にすると考えられる枝木や刈草等の放射線を把握し、焼却量を調整することで、基準値を下回る焼却灰として処理する。	・震災廃棄物放射線量測定分析業務委託(東電)	1,165千円	1,165千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	1,165千円	A 同左	1,165千円	A 同左	1,165千円
62	商業観光課	手賀沼周遊レンタサイクル・ミニSL事業	手賀沼周辺を訪れる観光客の利便性を確保するとともに、レクリエーションや体力増進の場を提供する。31年度は、レンタサイクルの新車両の購入とミニSLの踏切制御盤の修繕を行う。	・レンタサイクル新車両購入費 ・ミニSL踏切制御盤修繕	4,563千円	4,563千円	A 事業の必要性は高いが、内容精査と受益者負担の見直しを検討	A 事業の必要性は高い ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金を活用して実施	4,563千円	A 同左	4,563千円	A 同左	4,563千円
63	商業観光課	我孫子インフォメーションセンター運営事業	市の魅力や観光情報を市内外に発信し、交流人口の拡大によるまちの活性化を図る。31年度は、老朽化しているテレビやパソコンの入れ替えを行う。	・備品購入費(テレビ、パソコン)	998千円	998千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	801千円	A 同左	801千円	A 同左	801千円
64	商業観光課	消費生活相談事務	消費者トラブルの解決を図るため、関係する団体や機関と連携し、消費者が健康に暮らすための安全・安心な社会生活の実現に向けて、消費生活相談の充実努める。31年度は、防犯カメラを設置する。	・防犯カメラ購入費	113千円	0千円	B 事業の必要性は高いが、他の手法を検討	B 同左	0千円	B 同左	0千円	B 同左	0千円
65	商業観光課	空き店舗活用補助事業	市内に目立つ空き店舗への出店を促し、商業の活性化及び地元住民の買い物利便性の向上を図る。	・過年度申請分賃借料補助金 ・当該年度申請分賃借料補助金 ・店舗開店のための改修費補助金	7,443千円	1,693千円	A 事業の必要性は高いが、過年度申請分のみ採択とし、当該年度分は新しい方針ができるまで休止	A 同左	1,693千円	A 事業の必要性は高いが、過年度申請分のみ採択とし、当該年度分は新たな方針は31年度中に作成すること	1,693千円	A 同左	1,693千円
66	商業観光課	観光振興策の推進	観光振興計画を推進し、交流人口の拡大によるまちの活性化を図る。31年度は、計画に基づいた手賀沼観光施設誘導方針に沿って、農産物直売所アンテナショップ跡地の活用を図る。	・農産物直売所アンテナショップ跡地活用選考委員報償費 ◆歳入◆ 賃付料	7千円	7千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	7千円	A 同左	7千円	A 同左	7千円
67	商業観光課	★食品等の放射性物質検査(消費者対応)	市民が持ち込んだ食品等の放射性物質の簡易検査を行う。31年度は、手賀沼課に移管して実施する。	・放射性物質検査業務委託(予算は手賀沼課にて計上)	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い 予算は手賀沼課で計上	A 同左	0千円	A 同左	0千円	A 同左	0千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
68	農政課	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援	手賀沼沿い農地活用計画に位置付けられた地区の農地活用を支援するため、農地耕作条件の改良を行う。31年度は、根戸新田の用排水対策事業、高野山新田地区における景観作物試験栽培、ゲートスポットの樹木管理を行う。	◇用排水施設整備 ・用排水施設等整備工事(根戸新田) ◇高野山新田地区整備 ・試験栽培委託 ・試験栽培圃場賃借料 ◇ゲートスポット管理 ・樹木管理委託	32,209千円	31,773千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 根戸新田の用排水対策事業、樹木管理のみ採択	31,773千円	A	同左	A	同左	31,773千円
69	農政課	農業拠点施設維持管理事業	農業拠点施設の整備と維持管理を行う。31年度は、車椅子用スロープの購入やドッグボールの設置等を行う。	・農業拠点施設周年イベント委託 ・ドッグボール設置工事 ・備品購入費(車椅子用スロープ、サインポスト)	867千円	867千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い ドッグボール設置工事のみ採択	303千円	A	事業の必要性は高い ドッグボール設置工事のみ採択 地方創生推進交付金を活用して実施	A	同左	303千円
70	農政課	有機栽培等農業者支援事業	エコ農業を行っている市内農業者を支援する。31年度は、生産履歴システムの農業データベース更新とエコ農産物認証制度のPRを行う。	◇生産履歴システム導入 ・生産履歴システム使用料(農業データベース更新) ◇あびこエコ農産物認証制度 ・報償費(キャンペーン用プレゼント) ・印刷製本費(認証シール、PRポスター・ポップ、プレゼント用応募はがき、など) ・通信運搬費(プレゼント送料)	1,458千円	957千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 生産履歴システム農業データベース更新、あびこエコ農産物認証シール購入のみ採択	957千円	A	事業の必要性は高い 生産履歴システム農業データベース更新、あびこエコ農産物認証シール購入のみ採択 地方創生推進交付金を活用して実施	A	同左	957千円
71	農政課	★農業にかかる放射能対策事業	原発事故による放射能の影響を確認するため、我孫子市産農産物の放射性物質の検査を行う。	・消耗品費 ・分析器保守点検業務委託 ・臨時職員賃金	1,299千円	1,299千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	1,299千円	A	同左	A	同左	1,299千円
72	企業立地推進課	起業・創業の支援	新規事業の創出を促進し、産業の活性化を図るため、市内で創業する者に対し支援する。31年度は、創業支援補助金を交付する。	・創業支援補助金	2,239千円	2,239千円	A	事業の必要性は高い 商業観光課の「空き店舗活用補助事業」とあわせて検討	A	事業の必要性は高い	2,239千円	A	事業の必要性は高い 31年度は、現状どおり実施 引き続き、商業観光課の「空き店舗活用補助事業」とあわせて検討	A	同左	2,239千円
73	道路課	布施地区の排水施設整備	布施根耕地地区の民地内への生活排水流入排除を行うため、雨水管を布設する。31年度は、雨水整備に伴う舗装本復旧工事を行う。	・舗装本復旧工事	2,409千円	2,409千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	2,409千円	A	同左	A	同左	2,409千円
74	道路課	道路の維持補修	安全で快適に通行できる道路機能確保のため、舗装や路面排水施設等の維持補修を行う。狭隘な道路により緊急車両の通行を妨げる場所について、隅切り用地や待避所用地を確保する。31年度は、市道舗装修繕・空洞復旧工事、隅切・待避所整備工事及び用地取得を行う。	◇市内道路等維持補修 ・市道舗装修繕工事 ・市道空洞復旧工事 ◇雨水管流量調査 ・雨水管流量計算業務委託(高野山地区先) ◇隅切・待避所用地確保(船戸1・2丁目、我孫子1丁目) ・消耗品費(印紙) ・不動産鑑定手数料 ・登記手数料 ・用地取得 ・物件移転補償費 ・舗装本復旧工事、隅切・待避所整備工事	117,455千円	117,455千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 隅切・待避所用地確保は、船戸1・2丁目のみ、市道舗装修繕工事は、7路線のみ採択	78,976千円	A	同左	A	同左	78,976千円
75	道路課	道路占用の許可、調整	道路台帳管理システム及び法定外道路に関する使用許可管理システムを活用し、道路占用事務の効率化を図る。31年度は、現行の占用管理システムをWindows10に適合させるための移行を行う。	・道路システム改修委託	1,944千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	B	同左	0千円
76	道路課	橋梁長寿命化修繕事業	市内にある99橋について、法令に基づき5年に1度の点検を継続的に行う。また、橋梁長寿命化計画に基づき「予防保全」型の維持修繕を行う。31年度は、橋梁長寿命化計画の策定及び下沼田5号橋の補修設計を行う。	・橋梁長寿命化計画策定業務委託 ・橋梁補修設計委託	12,540千円	12,540千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	12,540千円	A	同左	A	同左	12,540千円
77	道路課	★道路の放射能対策	市内の放射能測定結果に基づき、線量の高い地域で小中学校・保育園・幼稚園周辺及び通学路を優先に側溝土砂の撤去・清掃等、放射線量の低減化対策を行う。	・放射能低減対策委託(予算は手賀沼課にて計上)	0千円	0千円	A	事業の必要性は高い 予算は手賀沼課で計上	A	同左	0千円	A	同左	A	同左	0千円
78	道路課	中峠・古戸の道路整備	中峠・古戸地区の防災面を強化し、快適な住環境を確保するための道路整備を行う。31年度は、待避所の整備と道路改良工事を行う。	◇中峠地区整備 ・不動産鑑定手数料 ・道路境界測量業務委託 ・待避所用地賃借料 ・待避所整備工事 ・布湖排水路脇道路改良工事	40,112千円	40,112千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 布湖排水路脇道路改良工事は、雨水管の入替及びボックスカルバートへの改修のみ採択	23,869千円	A	同左	A	同左	23,869千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
79	道路課	土谷津地区の道路整備	土谷津地区の円滑な通行を図るため道路整備を行う。31年度は、道路詳細設計及び路線測量を行う。	・道路詳細設計委託 ・路線測量業務委託	8,943千円	8,943千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	8,943千円	A	同左	A	同左	8,943千円
80	交通課	手賀沼公園・久寺家線の整備	国道6号線から根戸新田・布佐下線間の都市計画道路「手賀沼公園・久寺家線」全1,270mのうち、未整備区間の延長520mを新設する。31年度は、用地取得、道路整備工事等を行う。	・不動産鑑定・登記手数料 ・緑地樹木伐採委託 ・物件調査委託 ・収用事業認定申請図書等作成業務委託 ・事業用地取得 ・物件移転補償費 ・付帯工事 ・道路整備工事 など	377,534千円	377,534千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 道路整備工事は、事業の進捗状況を踏まえ検討	266,504千円	A	同左	A	同左	266,504千円
81	交通課	下新木踏切道の改良	下新木踏切及び踏切に接続する両側市道の円滑で安全な通行を確保するため、拡幅用地を取得するとともに、歩道(延長210m)整備を行う。31年度は、用地取得、仮舗装・踏切改良工事等を行う。	・不動産鑑定・登記手数料 ・物件調査業務委託 ・電柱移設補償費 ・買収用地維持管理工事 ・踏切改良工事負担金【継続費H31～H32】 など ■継続費 ・踏切改良工事負担金(設定期間)H31～H32(設定総額)240,840千円 ■債務負担行為設定 ・用地取得 18,079千円 ・物件移転補償費57,566千円(設定期間)H26～H32(設定総額)227,100千円	73,003千円	73,003千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	73,003千円	A	同左	A	同左	73,003千円
82	交通課	駅施設維持管理事業	各駅構外のエレベーター・エスカレーターや自由通路の安全性や快適性を高めるため、効果的な維持管理を行う。31年度は、我孫子駅北口エレベーターピットの防水修繕を行う。	・防水修繕	976千円	976千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	976千円	A	同左	A	同左	976千円
83	交通課	自転車等駐車対策事業	駅周辺での自転車の放置を防止するため、自転車駐車場の維持管理を行う。31年度は、我孫子駅北口自転車駐車場の受変電設備改修工事及び照明器具LED化工事を行う。	◇我孫子駅北口自転車駐車場 ・受変電設備改修工事 ・照明器具LED化工事	25,974千円	25,974千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	25,974千円	A	同左	A	同左	25,974千円
84	交通課	駅構内バリアフリー施設等の整備・支援	JR東日本が実施する駅構内のバリアフリー化・安全対策を支援することで、駅を利用する多くの市民の利便性及び安全性の向上を図る。31年度は、我孫子駅構内エレベーター等設備設置に伴う実施設計に対する負担金を支出する。	・実施設計費負担金	19,000千円	19,000千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	19,000千円	A	同左	A	同左	19,000千円
85	交通課	我孫子市地域公共交通協議会運営(市民バスの運行)	地域が育み、誰もが安全・安心快適に利用できる公共交通を確立する。31年度は、ユニバーサルデザインタクシーの導入支援を行う。	・地域公共交通協議会負担金	600千円	600千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	600千円	A	同左	A	同左	600千円
86	交通課	下ヶ戸・中里線外1線の整備	千葉県が進めている国道356号我孫子バイパスの整備進捗に合わせて、都市計画道路3・4・9号下ヶ戸・中里線の全長3,140mのうち、未整備区間の延長110m(幅員16m)及び3・4・10号青山・日秀線の全長5,260mのうち、未整備区間の延長580m(幅員16m)を整備する。31年度は、用地取得等を行う。	・不動産鑑定・登記手数料 ・物件調査業務委託 ・看板作成業務委託 ・市道拡幅用地取得 ・物件移転補償費 ・用地維持管理工事 ・用地取得(買戻し) ・物件移転補償費(買戻し)など ■債務負担行為設定 ・用地取得(30,989千円) ・物件移転補償費(500,000千円)(設定期間)H30～H35(設定総額)668,415千円	26,400千円	26,400千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	26,400千円	A	同左	A	同左	26,400千円
87	下水道課	水洗化の普及促進【公共下水道事業特別会計】	公共下水道未接続の水洗化を促進するため、個別訪問を実施するとともに、水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給事業を行う。31年度は、マンホールカードを作成し、配布等を通じて水洗化の普及促進を図る。	・印刷製本費(マンホールカード作成)	39千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、市制50周年事業と合わせて検討	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
88	下水道課	下水道使用料の賦課徴収業務【公共下水道事業特別会計】	協定により水道局に委任し、水道料金と併せて下水道使用料の徴収を行う。31年度は、2020年度公共下水道公営企業化に移行するため、企業会計としての決算及び経営分析を行い、使用料の見直しを行う。	・下水道使用料検討業務委託	7,293千円	7,293千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	5,735千円	A	同左	A	同左	5,735千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由	優先度(第2回、12月28日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第4回査定額)
89	下水道課	総合地震対策事業【公共下水道事業特別会計】	我孫子市下水道総合地震対策整備計画に基づき、マンホール浮上防止対策及び順次避難所にマンホールトイレを設置する。31年度は、マンホール浮上防止対策及びマンホールトイレ設置に伴う実施設計を行う。	・地震対策実施設計業務委託	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	0千円	A 同左	0千円	A 同左	0千円
90	下水道課	湖北駅北口西側地区の整備【公共下水道事業特別会計】	衛生的で快適な生活環境を確保するために、湖北駅北口西側地区の下水道整備を行う。31年度は、舗装復旧工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・附帯工事	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	0千円	A 同左	0千円	A 同左	0千円
91	下水道課	消費税及び地方消費税の申告・納税【公共下水道事業特別会計】	消費税及び地方消費税の申告書を作成し、納税する。31年度は、2020年度公営企業会計移行に向け、公認会計士・税理士に法適用に係る会計処理方法の変更に伴う経理業務全般の指導・サポートを委託する。	・2020年度予算書類等の作成指導委託	165千円	165千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	165千円	A 同左	165千円	A 同左	165千円
92	下水道課	下ヶ戸西側地区の整備【公共下水道事業特別会計】	衛生的で快適な生活環境を確保するために、下ヶ戸西側地区(区画整理地区)の下水道整備を行う。31年度は、舗装復旧工事及びマンホールポンプ設置工事等を行う。	・資材等価格調査業務委託 ・舗装復旧工事 ・マンホールポンプ設置工事 ・附帯工事	2,000千円	2,000千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	1,950千円	A 同左	1,950千円	A 同左	1,950千円
93	下水道課	青山地区の流域下水道への接続事業【公共下水道事業特別会計】	流域下水道(手賀沼北部第二幹線)への接続切替が完了し、青山汚水中継ポンプ場の運転を停止しているため、当該ポンプ場に接続する圧送管及び流入管を閉塞する。31年度は、圧送管及び流入管閉塞に伴う実施設計を行う。	・圧送管、流入管閉塞実施設計委託	4,100千円	4,100千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	4,100千円	A 同左	4,100千円	A 同左	4,100千円
94	下水道課	布佐駅東側地区の整備【公共下水道事業特別会計】	衛生的で快適な生活環境を確保するために、布佐駅東側地区の下水道整備を行う。31年度は、下水道管布設工事等を行う。	・下水道管布設工事 ・附帯工事	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	0千円	A 同左	0千円	A 同左	0千円
95	下水道課	湖北駅北口東側地区の整備【公共下水道事業特別会計】	衛生的で快適な生活環境を確保するために、湖北駅北口東側地区の下水道整備を行う。31年度は、舗装復旧・下水道管布設工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・下水道管布設工事 ・附帯工事	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	0千円	A 同左	0千円	A 同左	0千円
96	下水道課	地方公営企業法適用化事業【公共下水道事業特別会計】	地方公営企業法適用化基本計画に基づき、地方公営企業法適用化への移行業務を行う。31年度は、システム整備等を行う。	・公営企業法適用化移行業務委託【継続費H29～H31】 ・システム保守委託 ・研修旅費 ・研修負担金 ・消耗品費(角印、データ印刷等) ・印刷製本費(納入通知書等) ・備品購入費(耐火金庫及び搬入費) ■債務負担行為設定【特別会計】 ◇公営企業会計システム整備 ・システムの購入費 21,846千円(設定期間)H30～H31(設定総額)21,846千円	1,057千円	1,057千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	910千円	A 同左	910千円	A 同左	910千円
97	下水道課	下水道ストックマネジメント事業(汚水)【公共下水道事業特別会計】	公共下水道施設のすべてを対象とし、将来にわたって適切に維持管理、改築、修繕を行っていくため、31年度は、ストックマネジメント計画を策定する。	・計画策定業務委託(汚水)	8,000千円	8,000千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	8,000千円	A 同左	8,000千円	A 同左	8,000千円
98	下水道課	久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管閉塞事業【公共下水道事業特別会計】	久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管を閉塞する。31年度は、圧送管閉塞に伴う実施設計を行う。	・圧送管閉塞実施設計委託	2,000千円	0千円	B 事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B 同左	0千円	B 同左	0千円	B 同左	0千円
99	下水道課	久寺家1・2丁目地区不明水対策事業【公共下水道事業特別会計】	不明水調査を行い、原因を究明し、対策方法を決定する。31年度は、不明水詳細(TVカメラ)調査と補修実施計画を策定する。	・不明水詳細調査解析業務委託(TVカメラ調査、補修実施計画)	11,600千円	11,600千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いTVカメラ調査のみ採択	4,000千円	A 同左	4,000千円	A 同左	4,000千円
100	下水道課	新木野4丁目地区不明水対策事業【公共下水道事業特別会計】	不明水調査を行い、原因を究明し対策方法を決定する。31年度は、不明水実態調査を行う。	・不明水実態調査解析業務委託	13,300千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
101	下水道課	久寺家1・2丁目地区の整備【公共下水道事業特別会計】	衛生的で快適な生活環境を確保するために、久寺家1・2丁目地区の下水道整備を行う。31年度は、基本設計を行う。	・基本設計委託	9,250千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
102	治水課	布佐排水区の整備【公共下水道事業特別会計】	布佐ポンプ場に雨水排水を円滑に排水するため、雨水幹線を整備する。31年度は、雨水幹線工事、舗装復旧工事等を行う。	・雨水幹線工事 ・付帯工事 ・設計単価特別調査 ・家屋事前調査委託 ・家屋事後調査委託 ・家屋補償費算定委託 ・家屋補償費 ・支障物移設工事(水道) ・支障物移設補償費(東電) ・舗装本復旧工事	4,000千円	4,000千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	4,000千円	A	同左	A	同左	4,000千円
103	治水課	根戸排水区の整備	自然形態的な遊水池として利用するために借地している出水被害地でもある耕作地に、洪水調整機能を有する排水施設を確保する。31年度は、暫定調整池の用地取得等を行う。	・不動産鑑定手数料 ・測量業務委託 ・用地取得	20,500千円	20,500千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	20,500千円	A	同左	A	同左	20,500千円
104	治水課	若松第1～第5排水区の整備【公共下水道事業特別会計】	若松地区の浸水被害を軽減させるため、5か所の樋管の築造にあわせ、低段地区についてはポンプと自然排水併用のため、4か所のポンプ場を改修する。高段地区については自然排水のため、手賀沼に直接排水する専用の雨水管(バイパス管)を布設する。31年度は、バイパス管・汚水管移設・支障物移設・道路排水改修工事等を行う。	◇3-4工区 ・バイパス管工事 ・付帯工事 ・家屋事前調査委託 ・道路排水改修工事 ◇4-1工区 ・家屋事後調査委託 ・家屋補償費算定委託 ・家屋補償費 ◇4-2工区 ・バイパス管工事 ・付帯工事 ◇4-3工区 ・支障物移設補償費 ◇4-4工区 ・汚水管移設工事 ◇4-3.4-4工区 ・支障物移設工事	20,022千円	20,022千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 4-2工区以外を採択	19,822千円	A	事業の必要性は高い 3-4、4-1・3・4工区のみ採択	A	同左	19,822千円
105	治水課	排水施設維持補修工事	排水施設の機能を維持するため、老朽化した排水施設や破損した排水施設の維持補修の工事を行う。31年度は、中峠幹線改修工事、つくし野川水位監視装置設置工事等を行う。	◇中峠幹線 ・改修工事(3工区) ◇つくし野川水位監視装置 ・設置工事 ・通信運搬費	64,017千円	59,000千円	A	事業の必要性は高い 中峠幹線改修工事のみ採択	A	同左	59,000千円	A	同左	A	同左	59,000千円
106	治水課	金谷排水機場ポンプの点検	浸水被害の多い地区の被害を軽減するため、適正な維持管理を行う。31年度は、金谷排水機場の施設点検診断を行う。	・点検診断業務委託	18,200千円	18,200千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
107	治水課	緊急浸水対策事業	常襲的な浸水被害が発生している地域、また、近年の突発的な集中豪雨により浸水被害が発生した地域の雨水排水施設の改修及び浸水被害対策施設の設置等を行う。31年度は、栄地区の基礎調査を行う。	・基礎調査委託	5,200千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	B	同左	0千円
108	治水課	天王台地区の整備(天王台6丁目地区浸水対策事業)【公共下水道事業特別会計】	天王台6丁目の浸水被害を軽減するため、雨水排水施設の整備を行う。31年度は、雨水管布設・切回復旧・貯留槽接続・公園復旧工事等を行う。	・雨水管布設工事【継続費H29～H31】 ・付帯工事 ・切回復旧工事(下水・雨水) ・貯留槽接続工事 ・公園復旧工事 ・支障物移設補償費	600千円	600千円	A	事業の必要性は高い	A	事業の必要性は高い 雨水管布設工事の一部については、30年度国の補正予算により3月補正にて対応	600千円	A	同左	A	同左	600千円
109	治水課	柴崎排水区の整備(後田樋管整備事業)【公共下水道事業特別会計】	柴崎排水区の浸水被害を軽減するため、最下流の後田樋管を築造する。31年度は、国土交通省が行う樋管工事への負担金を支出する。	・樋管工事負担金(国交省)【継続費H28～H31】	100千円	100千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	100千円	A	同左	A	同左	100千円
110	治水課	柴崎排水区の整備(柴崎幹線整備事業)【公共下水道事業特別会計】	市街地での浸水被害の発生を防止するため、計画的に幹線排水路の整備を行う。31年度は、用地取得、用地整備・水位計移設・支障物移設工事等を行う。	・用地取得 ・用地測量業務委託 ・不動産鑑定・登記手数料 ・登記手数料 ・物件補償費 ・補償費算定委託 ・支障物移設補償費 ・管理用地整備工事 ・水位計設置工事	9,600千円	9,600千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	9,600千円	A	同左	A	同左	9,600千円
111	治水課	雨水排水施設台帳の整備	下水道事業の公営企業会計への移行に伴い、下水道台帳管理システムと固定資産台帳システムが導入されることから、雨水排水施設についても、既存施設の調査を行い、台帳システムを構築する。31年度は、雨水排水施設(新木・布佐地区)調査を行う。	・雨水排水施設調査委託(新木・布佐地区)	16,200千円	16,200千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	16,200千円	A	同左	A	同左	16,200千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
112	治水課	下水道ストックマネジメント事業(雨水)【公共下水道事業特別会計】	公共下水道施設のすべてを対象とし、将来にわたって適切に維持管理、改築、修繕を行っていくため、31年度は、ストックマネジメント計画を策定する。	・計画策定業務委託	17,000千円	17,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	17,000千円	A	同左	A	同左	17,000千円
113	治水課	子の神排水区の整備【公共下水道事業特別会計】	幹線排水路の整備を行い、水害を軽減させる。31年度は、排水路整備に伴う基本設計を行う。	・基本設計委託	8,470千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	B	同左	0千円
114	都市計画課	都市計画に関する総合調整	各課が進めている土地利用や都市基盤整備等の事業計画について、都市計画の視点から意見を述べ調整を図りながら、市の特性を踏まえた良好なまちづくりの実現を図る。31年度は、公園坂通りの整備に向けたイメージ図の作成を行う。	・公園坂通り整備検討に伴うイメージ図作成業務委託	1,380千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、手賀沼公園・久寺家線整備の進捗状況を踏まえ実施	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
115	都市計画課	都市計画図等の作成・管理事務	常に最新の都市計画図・都市計画基本図を配置し、市民や事業者が広く閲覧できるようにするとともに、都市計画の適切な見直しを目的とした情報管理・基礎資料作成を行う。31年度は、都市計画基本図の修正、閲覧及び情報管理用の都市計画業務支援システムを導入する。	・都市計画基本図修正業務委託 ・都市計画業務支援システム導入委託	25,200千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	事業の必要性は高いが、都市計画基本図修正業務のみ採択 2020年度以降に実施	AB	事業の必要性は高い 都市計画基本図修正業務のみ2020年度以降に実施	0千円
116	建築住宅課	市営住宅維持管理業務	入居者が安全で快適に暮らすため、施設等の定期点検、樹木剪定等を行う。31年度は、根古屋団地用地取得に伴う不動産鑑定、測量等を行う。	◇根古屋団地用地取得 ・市営住宅測量業務委託 ・不動産鑑定手数料	1,329千円	1,329千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	1,329千円	A	同左	A	同左	1,329千円
117	建築住宅課	市営住宅の維持補修	市営住宅長寿命化計画に基づく市営住宅の大規模改修工事及び耐震診断等を行う。31年度は、北原団地の改修工事を行う。	◇北原団地改修 ・改修工事 ・工事監理委託	122,230千円	122,230千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	122,230千円	A	同左	A	同左	122,230千円
118	建築住宅課	災害支援補助事業(震災対応)	東日本大震災により液状化被害を受けた市民が、液状化対策を講じた場合に補助金を交付する。	・液状化対策補助金(5件)	2,500千円	2,500千円	A	事業の必要性は高い 災害対策基金を活用して実施	A	同左	2,500千円	A	同左	A	同左	2,500千円
119	建築住宅課	若い世代の住宅取得支援	若い世代や子育て世代の住宅取得に対する補助を行い、若い世代の市内での定住化を促進する。	・住宅取得補助金 ・印刷製本費(周知用カラーチラシ作成)	41,915千円	41,915千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 補助要件を見直した上で実施	34,795千円	A	同左	A	同左	34,795千円
120	公園緑地課	手賀沼遊歩道の再整備	木の根による舗装の隆起で不陸が生じている遊歩道の補修を行い、手賀沼を親しめる場として再整備する。31年度は、手賀沼遊歩道の舗装及び路肩修繕工事を行う。	・舗装・路肩修繕工事	1,556千円	1,556千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	1,028千円	A	同左	A	同左	1,028千円
121	公園緑地課	気象台記念公園の整備	気象台記念公園整備計画に基づき、環境や歴史などの特徴を踏まえた整備を行う。31年度は、樹林地の樹木剪定を行う。	・樹木剪定業務委託	3,003千円	3,003千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 緑の基金を活用して実施	1,996千円	A	同左	A	同左	1,997千円
122	公園緑地課	公園のバリアフリー化推進	安全・安心な公園とするため、適正な公園管理を行う。31年度は、布佐南公園のバリアフリー整備等を行う。	・布佐南公園バリアフリー整備工事 ・資材価格調査業務委託 ・トイレ新築工事監理業務委託	39,987千円	39,987千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	39,987千円	A	同左	A	同左	39,987千円
123	公園緑地課	公園施設維持管理	安全・安心な公園とするため、危険性の高いものから遊具・施設の修繕・改良工事を行う。31年度は、手賀沼公園トイレの外壁塗装・たけのこ広場の遊具設置・船戸ときわ台公園の手摺設置工事等を行う。	・トイレ外壁塗装工事(手賀沼公園) ・遊具設置工事(たけのこ広場) ・公園手摺設置工事(船戸ときわ台公園)	4,733千円	4,733千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	4,733千円	A	同左	A	同左	4,733千円
124	公園緑地課	公園維持管理	安全・安心な公園とするため、適正な維持管理を行う。31年度は、病害樹木の伐採を行う。	・病害樹木伐採業務委託(根戸船戸緑地・五本松公園)	6,793千円	6,793千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 緑の基金を活用して実施	6,794千円	A	同左	A	同左	6,793千円
125	公園緑地課	市民の森・施設整備	岡発戸・中里・布佐市民の森について、整備計画に基づき、自然環境の保全・活用を行う。31年度は、中里市民の森の用地取得を行う。	・消耗品費(印紙) ・不動産鑑定手数料 ・用地測量業務委託 ・用地取得	10,977千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
							A	その理由	A	その理由		A	その理由	A	その理由	
126	公園緑地課	★公園の放射能対策	公園の空間放射線量を定期的に測定し、随時対応する。	・放射線量測定業務委託(年1回)	339千円	339千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	339千円	A	同左	A	同左	339千円
127	市街地整備課	我孫子駅前土地区画整理事業の推進	我孫子駅南側約14.5ヘクタールを整備する。31年度は、換地計画書作成等を行う。	・換地計画作成・換地処分等業務委託【継続費H29～H31】 ・通信運搬費(換地処分通知) ・広告料 ・仮換地変更指定業務委託	16,164千円	16,164千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	16,164千円	A	同左	A	同左	16,164千円
128	消防本部総務課	消防庁舎・装備の維持管理	災害時の活動拠点としての機能を発揮できるように、庁舎や付帯設備を適切に維持管理する。31年度は、ホース乾燥塔修繕、仮眠室の空調設備の更新等を行う。	◇西消防署 ・ホース乾燥塔修繕 ◇つくし野分署 ・ホース乾燥塔修繕 ・備品購入費(仮眠室空調)	1,899千円	1,899千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	1,155千円	A	同左	A	同左	1,155千円
129	消防本部総務課	消防車両等の維持管理	消防活動を円滑に行うため、消防車両等を整備・管理し、消防体制の万全を図る。31年度は、東消防署指令車の更新整備を行う。	◇東消防署の指令車整備 ・自動車損害保険料 ・自動車重量税 ・車両購入費	5,090千円	5,090千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	5,090千円	A	同左	A	同左	5,090千円
130	消防本部総務課	消防施設等整備事業	災害防災活動の拠点として位置付けし、防災活動にも総合的に対応できる東消防署湖北分署消防庁舎及び総合訓練施設を整備する。31年度は、用地取得等を行う。	・不動産鑑定・登記手数料 ・用地囲い込み工事 ・物件補償再算定委託 ・用地取得 ・物件補償費 など ■債務負担行為設定 ・用地取得費 31,686千円 ・物件移転補償 120千円(設定期間)H32～H33(設定金額)31,806千円	83,619千円	83,619千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	83,619千円	A	同左	A	同左	83,619千円
131	警防課	消防団施設維持管理	消防団の活動環境を整えるため、消防団施設の改築、維持管理を行う。31年度は、第9分団器具置場建替え工事等を行う。第2分団器具置場については、用地取得に向けた準備を進める。	◇第9分団器具置場 ・登記手数料 ・工事監理業務委託(新築・解体) ・解体工事 ・新築工事 ・備品購入費 など ◇第2分団器具置場 ・不動産鑑定手数料 ・用地測量業務委託	39,553千円	37,781千円	A	事業の必要性は高い 第2分団器具置場の整備については、地権者交渉が整い次第実施	A	同左	37,781千円	A	同左	A	同左	37,781千円
132	警防課	消防装備の維持管理業務	資機材の維持管理のため、保守点検、修繕、装備品等の整備を行う。31年度は、アナログ無線のアンテナを撤去する。	・消防用基地局アンテナ撤去工事(アナログ無線)	1,291千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	AB	同左	0千円
133	教育総務課	小中学校施設の維持管理 ※12/28追加 我孫子第二小学校校庭トイレ整備	学校の適正管理を行う。我孫子市の教育施策や基本方針を踏まえ、学校施設の中期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能や性能を考慮しながら、老朽化が進む施設の計画的な改修等を進める。31年度は、プールろ過装置及び給水設備の更新、消防用設備の整備、我孫子第二小学校の校庭トイレ整備を行う。	◇プールろ過装置の更新 ・交換工事(第一小) ・設計委託(H32実施校分) ◇給水設備更新 ・検査手数料 ・更新工事・監理委託(第一小) ・更新工事・監理委託(東小) ・更新工事・監理委託(第二小) ・給水設備更新工事設計委託(32年度実施3校分) ・仮設トイレレンタル料 ◇消防用設備整備 ・小学校施設修繕(防排煙) ・中学校施設修繕(防排煙) ・小学校施設修繕(消火栓) ※事業追加 ◇第二小学校校庭トイレ整備 整備手法検討中→トイレリース料	145,790千円	130,072千円	A	事業の必要性は高いが、内容を精査	A	事業の必要性は高いが、我孫子第二小学校の給水設備の更新は2020年以降に実施 *第二小校庭トイレの整備は協議中のため未確定	103,708千円	A	同左	A	事業の必要性は高いが、我孫子第二小学校の給水設備の整備は2020年度以降に実施 我孫子第二小学校校庭トイレの整備は、リース方式で実施することとし、1/31追加採択	105,385千円
134	教育総務課	★小中学校施設の放射能対策	原発事故に伴う放射線の除去を実施する。高さ5センチで、平均放射線量を毎時0.23マイクロシーベルト以下を目指す。放射線量の高い場所の除染を随時対応する。	・定期的な放射線量測定結果により対応(予算は手賀沼課にて計上)	0千円	0千円	A	事業の必要性は高い 予算は手賀沼課で計上	A	同左	0千円	A	同左	A	同左	0千円
135	教育総務課	学校施設個別施設計画の策定・推進	今後、老朽化した施設が増加する中で、学校施設の個別施設計画を策定し、中長期的なトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、計画的な施設整備を進める。31年度は、学校施設の個別施設計画を策定する。	・個別施設計画策定業務委託 ・個別施設計画策定委員報償費	10,637千円	10,637千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	*	協議中のため、未確定	0千円	*	同左	A	事業の必要性は高い 計画策定にあたっては、市長部局と連携を図りながら進めること	10,637千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の 主な要求内容(新規分)	平成31年度の 事業費 (要求額)	平成31年度の 事業費 (第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)と その理由	優先度(第2回、12月28日現在)と その理由	平成31年度の 事業費 (第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)と その理由	平成31年度の 事業費 (第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)と その理由	平成31年度の 事業費 (第4回査定額)
136	学校教育課	学校給食備品管理事業	給食調理に使用する備品の修繕や購入など維持管理を行う。31年度は、真空冷却機、牛乳保冷庫、洗浄機、消毒保管庫、給湯器を整備する。	◇給湯器整備(湖北台西小) ・備品購入費(給湯器) ・給湯器設置工事 ◇給食備品整備 ・真空冷却機購入費(根戸小・湖北小) ・牛乳保冷庫購入費(我孫子中・湖北中) ・消毒保管庫購入費(布佐南小(大)(小)) ・洗浄機購入費(湖北台中)	15,340千円	15,340千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 湖北台西小学校の給湯器整備、根戸小学校の真空冷却機購入のみ採択	5,140千円	A 同左	5,140千円	A 同左	5,140千円
137	学校教育課	★学校給食管理運営事業	市内の全小中学校に安全・安心な給食を提供するため、適正な運営を行う。また、引き続き給食食材の放射性物質測定を行う。	◇放射線物質測定 ・食材購入費 ・測定機器保守点検委託 ・外部委託検査手数料 ・臨時職員賃金	1,549千円	1,549千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	1,549千円	A 同左	1,549千円	A 同左	1,549千円
138	学校教育課	小中学校備品管理事業	市内の全小中学校を運営維持していくための学校備品の購入及び管理を行う。31年度は、学級数増及び老朽化に対応するための備品購入と電話機自動音声応答装置の設置を行う。	◇小中学校備品整備 ・備品購入費(教室2学級増分、老朽化対応分、電話機自動音声応答装置)	11,659千円	3,212千円	A 事業の必要性は高い、学級増分と電話機自動音声応答装置のみ採択	A 事業の必要性は高い 学級増分のみ採択 電話機自動音声応答装置は協議中のため、未確定	1,026千円	A 同左	1,026千円	A 事業の必要性は高い 学級増分と電話機自動音声応答装置については、保護者への十分な周知を図るとともに、緊急時の体制を整えた上で実施すること	3,214千円
139	学校教育課	学校給食施設設備整備事業	給食施設設備の整備及び維持管理を行う。学校給食施設設備は、全体的に老朽化が進んでいるため、計画的に修繕し、衛生状態の向上を目指していく。31年度は、我孫子中学校の洗浄室床修繕と根戸小学校の巾木修繕を行う。	◇施設修繕 ・洗浄室床修繕(我孫子中) ・巾木修繕(根戸小)	1,720千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
140	指導課	国際理解教育の推進	英語や外国の文化に興味関心を持ち、積極的に英語を活用しようとする児童生徒を育成するため、ALT(外国語指導助手)を配置する。31年度は、1名増員する。	◇ALT増員(1名分) ・3号嘱託報酬 ・共済費 ・費用弁償 ・消耗品費 など	4,676千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
141	指導課	学校図書館活用の推進	「物語の生まれるまち 我孫子」として、「我孫子子ども読書活動推進計画」と連携し、学校図書館支援センターが中心となって、学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能の充実を図り、児童生徒及び教職員の学校図書館活用を推進する。31年度は、蔵書システムの導入と備品購入等を行う。	・共済費 ・臨時職員賃金 ・報償費(講師、市民スタッフ) ・消耗品費(シール代ほか) ・蔵書システム保守委託 ・蔵書システム使用料 ・備品購入費(パソコン4台)	7,312千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
142	教育研究所	適応指導教室「ヤング手賀沼」の運営	長期欠席、不登校児童生徒及びその保護者に対し、心理的不安を解消していく過程で、集団への適応・自立を促し、学校生活に復帰ができるよう支援・指導を行う。ヤング手賀沼は築40年が経過しており、老朽化により建物の改修が必要であることから、31年度は、改修工事に向けた実施設計を行う。	・ヤング手賀沼改修工事設計委託	1,858千円	1,858千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	0千円	AB 他の手法も含めて検討	0千円	AB 同左	0千円
143	生涯学習課	施設管理事務	生涯学習センターの建物、敷地の維持管理を行うとともに、円滑な管理運営を進める。31年度は、中央監視装置の更新等を行う。	・自動制御機器修繕 ・消防設備修繕 ・中央監視装置更新工事	4,772千円	4,772千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	3,168千円	A 同左	3,168千円	A 事業の必要性は高い	3,168千円
144	生涯学習課	湖北地区公民館の運営	指定管理者と連携し、湖北地区公民館の管理運営を行う。開館から25年が経過し、老朽化による施設設備等の不具合が多数発生しているため、計画的に設備の更新や修繕を実施する。31年度は、引割暗天幕及び緞帳修繕、第二駐車場改修を行う。	・引割暗天幕及び三ツ折緞帳修繕 ・第二駐車場改修工事	2,463千円	1,404千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 引割暗天幕及び三ツ折緞帳修繕のみ採択	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
145	文化・スポーツ課	★体育施設維持補修(含む放射能対策)	各運動施設の維持補修を行う。また、放射線量が基準値を超えた場合は、対策を講じる。31年度は、放射能対策、五本松運動広場の測量、ゆうゆう公園倉庫基礎設置工事を実施する。	・五本松運動広場測量業務委託 ・ゆうゆう公園倉庫基礎設置工事 ・放射能対策(予算は手賀沼課にて計上)	724千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、職員にて対応 放射能対策についての予算は手賀沼課で計上	A 事業の必要性は高い 五本松運動広場測量業務と放射能対策のみ採択 放射能対策についての予算は手賀沼課で計上	292千円	A 同左	292千円	A 同左	292千円
146	文化・スポーツ課	健康スポーツ普及事業	全世代への健康スポーツ普及のため、様々なイベントを展開する。31年度は、3回目となるランニングイベント「チームラン」を実施するため、運営費の一部を負担する。	・チームラン運営負担金	2,564千円	2,564千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	2,484千円	A 事業の必要性は高い	2,484千円	A 同左	2,484千円

平成31年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第4回査定額)
147	文化・スポーツ課	旧井上家住宅の保存と活用	旧井上家住宅の土地及び建物の活用方法の検討を行い、整備等を実施し、一般に公開をしていく。31年度は、母屋の実施設計を行う。	・母屋実施設計委託 ■継続費設定 ・実施設計委託料(設定期間)H31～H32(設定総額)18,092千円	3,577千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	A	事業の必要性は高い地方創生交付金を活用するため、「文化財保存活用地域計画」を策定し、2020年度中に文化庁長官の認定を受けること	3,078千円	A	同左	3,078千円
148	文化・スポーツ課	公共事業発掘調査	公共事業に伴い、消滅してしまう埋蔵文化財を正確に記録し、後世に歴史的資産として伝えていくため、発掘調査を行う。31年度は、中里地区で進めている消防施設等の整備に伴う発掘調査を実施する。	・発掘調査作業員賃金 ・消耗品費 ・印刷製本費(フィルム現像) ・委託(遺物調査、遺物処理) ・使用料及び賃借料(重機、仮設トイレ)	10,169千円	10,169千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	同左	9,501千円	A	事業の必要性は高い	9,501千円	A	同左	9,501千円
149	文化・スポーツ課	市民体育館管理運営	指定管理者と連携し、市民体育館の管理運営を行う。31年度は、野球場の照明設備をリースによりLED化する。	・野球場LED照明リース料	9,035千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	0千円	AB	同左	0千円
150	文化・スポーツ課	市民体育館維持補修	市民体育館の維持補修を行う。31年度は、バスケットゴールの修繕を行う。	・バスケットゴール修繕	6,869千円	6,869千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高いスポーツ振興基金を活用して実施	4,670千円	A	同左	4,670千円	A	同左	4,670千円
151	文化・スポーツ課	市民体育館改修事業	市民体育館施設の計画的な改修を行う。31年度は、メインアリーナ改修工事設計、メイン・サブアリーナ床面調査、野球場の倉庫改修工事・緩衝フェンス設置工事・スコアボード設置に伴う設計を行う。	◇メインアリーナ・サブアリーナ改修 ・メインアリーナ改修工事設計業務委託 ・メイン・サブアリーナ床面調査業務委託 ◇野球場整備 ・スコアボード設計業務委託 ・倉庫改修工事 ・緩衝フェンス設置工事	16,288千円	7,351千円	A	事業の必要性は高いメインアリーナ、サブアリーナ改修のみ採択	A	事業の必要性は高いメインアリーナ、サブアリーナ改修のみ採択スポーツ振興基金を活用して実施	7,351千円	A	同左	7,351千円	A	同左	7,351千円
152	文化・スポーツ課	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み	2020年に開催されるオリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを行う。31年度は、スポーツボランティアを養成するための講習会を開催する。	・講師報償費	60千円	60千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	60千円	A	事業の必要性は高い地方創生推進交付金を活用して実施	60千円	A	同左	60千円
153	鳥の博物館	博物館施設設備の維持管理	鳥の博物館の適正な施設管理を行う。31年度は、駐車場への自立看板の設置、博物館入り口柱用看板の設置を行う。	・看板ターポリン印刷・取付(2回) ・駐車場自立看板設置業務委託 ・博物館入り口柱用看板取付枠設置委託	434千円	0千円	AB	事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB	同左	0千円	AB	同左	0千円	AB	同左	0千円
154	図書館	移動図書館業務(委託)	移動図書館の市内14ステーションを定期的に巡回し、図書の貸出・返却・予約サービスを行う。31年度は、移動図書館車を更新する。	・リサイクル料 ・自賠責保険料(25か月) ・自動車重量税 ・車両購入費	18,486千円	0千円	A	事業の必要性は高い宝くじ助成金の交付決定後実施	A	同左	0千円	A	同左	0千円	A	同左	0千円

※特別会計の事業費は、一般会計からの繰出額となっています。事業費の総額については、特別会計の一覧表をご覧ください。